

令和7年度 事業所における自己評価総括表（ドットジュニア 船橋習志野 第1教室（放課後等デイサービス・児童発達支援））

子ども家庭庁が定める「放課後等デイサービスガイドライン」「児童発達支援ガイドライン」に基づいて、さらに強化・充実を図るべき点（事業所の強み）や、課題や改善すべき点を整理・分析しています。この自己評価総括表をもとに、業務・サービスの資質向上や改善をしていくことを目的としています。

<保護者アンケート調査時期：R7/11/17~R7/12/5> <職員アンケート調査及び検討時期：R7/11/17~R7/11/25>

強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼や終礼に職員間で支援内容の振り返りや話し合いが行われている ・運営指導（他拠点の分）や保護者の意見を業務改善につなげている ・業務の効率化や改善に向けた取り組みが行われている ・職員の資質向上を図るために、研修を受講する機会が確保されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員で振り返りを実施し、様々な視点で支援に繋がります。 ・案を全員で出し、目標設定を行っています。 ・事例を出し、期間を定めて支援を行っています。 ・資質向上のための研修が年内に数回計画されており、定期的に学ぶ機会が設けられています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次の目標や個別支援計画を運営会議等で頭に入れながら、日々振り返りをしながら支援を行っています。 ・資質向上のための研修を形骸化させないため、集団プログラムや児童の個別課題に取り組む際に、研修で実施した内容を組み込むことを検討していきます。
<ul style="list-style-type: none"> ・お子様の発達段階や特性を把握し、配慮した支援ができています ・活動の目的やねらいを意識したプログラムを作成している ・研修や事業ポリシーで学んだことは、支援に活かしている ・必要に応じて、学校・保育所・相談支援等と連携を取れている ・学校等との情報共有（年間計画・行事予定等の交換・お子様の下校時刻の確認等）が適切に行われている 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の特性や狙いを決めて、プログラムを作成しています。 ・送迎時、共有を行っています。 <p>また送迎時に難しい場合は電話を行い、連携を取ることができています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートを実施し、ご要望のプログラムを参考に導入してまいります。 ・引き続き連携を行っていき、よりよい信頼関係を目指していきます。
<ul style="list-style-type: none"> ・支援内容について、保護者と定期的に情報共有を行っている ・保護者の意見や要望を受け止め、個別支援計画や実際の支援に反映している ・家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っている ・安全計画に沿って、研修が実施されている ・災害時に備えた避難訓練が実施されている ・けがや急病時の対応手順を把握し、実践できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者とは、送迎時・電話・HUGにて相談していただけるよう各種媒体を整備し、相談が円滑に行われるよう工夫しています。 ・避難訓練は毎月1回、集団療育プログラムにおいて実施しており、災害に備えて定期的に行っています。 ・拠点で事例共有を行い、対応できるように努めています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・気になる点があれば、早急に連絡を取り信頼関係向上に努めていきます。 ・拠点で使用しているマニュアル等を周知し、安全面の向上に繋がっていきます。

弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	拠点として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取り組みや工夫が必要な点等
<ul style="list-style-type: none"> ・お子様に分かりやすく（構造化）、安心して過ごせる環境（物理的・心理的）を整えているが、不十分な面もある。 	<p>教室内に区切りがなく、座るスペースと活動するスペースが分けることができないため、一部の児童に対して集中して過ごすことができる環境設定ができていない。</p>	<p>パーティションなどを活用し、視覚的にわかりやすくしていく。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内にトイレがひとつしかない。また外に出る手段が外階段のみとなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・建物の構造上、トイレがひとつしか設置されていない。また入口も外階段のみとなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレの利用については、お子様たちの様子を把握し、滞りなく対応できるようにしていく。 ・外階段へのつながるところには障害となるものは置かない。外階段を昇り降りする際には危険がないようにスタッフが対応するようしていく。